

2. 学部卒業生、大学院博士課程修了者と連携した教育研究活動及び卒業生、修了者を支援する教育研究活動

以下に参画大学の事業成果報告をもとに、年度毎に、実施大学別に教育研究プログラムとその概要をまとめた。事業参画大学間の連携プログラムとして実施したものには【連携】を付した。各プログラムの成果については、実施大学のホームページ等に詳細が記載されている。なお、プログラム名に（*）を付したものについては別添の資料が提出されているが、紙面の関係上本報告書には掲載していない。これらについては、各実施大学のホームページ等で公開することとしているので、ご参照いただきたい。また、参画大学からの事業報告の中で、本事業の主な5つのアドバンスト教育研究プログラムとしても報告があるものについては、プログラム名と簡単な概要を取り上げた。

【2021年（令和3年）度】

<北海道大学>

- ・「医療施設との共同研究」に卒業生、修了生が参画している。

<東北大学>

- ・東北大学薬学研究科・薬学部の同窓会である東北大学薬学同窓会に、「東北大学薬剤師ネットワーク」を設立し、東北大学卒の薬剤師の交流の一つの場とすることとしている。本ネットワークは、卒業生の薬剤師活動、生涯教育等を支援し、さらに薬剤師を目指す学部生を含めた交流を活発化することを目的としている。
- ・東北大学大学院薬学研究科主催の地域薬剤師研修会を開催して、卒業生の生涯教育を支援するとともに、地域薬剤師の交流の場としている。ただし、対面での交流活動が困難な状況にある。

<富山大学>

- ・富山大学・薬窓会（薬学部・和漢研の同窓会組織）が卒業生の連絡先等は把握している。
- ・薬学科4年次開講科目である「病院薬学」の科目内にて、“薬剤師1日体験“を実施しているが、その事前説明を兼ねて、富山県内で病院薬剤師として活躍中の本学卒業生を非常勤講師として、雇用し、病院薬剤師となった卒業生との交流をはかっている。

<金沢大学>

- ・各領域で活躍している卒業生を講師として招聘し、在学生に様々なキャリアパスについて説明する集中講義を実施した。
- ・薬学類4年生の講義科目「薬物治療演習」の実施内容を「薬物治療検討会」として

卒業生並びに地域薬剤師に公開している。

<名古屋市立大学>

- ・薬学部独自の就職セミナーを毎年11月に実施しているが、そのセミナーで6年制卒業生を講師として招聘し、就職先での活動や課題、将来について講演をお願いしている。セミナー終了後は、懇親会を開催し、在校生との懇談を行っている。2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響でZOOMでの講演のみ実施した。
- ・実務実習事前学習の講師を依頼し、薬局業務、病院業務についての講義、実技指導等をお願いしている。2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響で参加人数を制限して実施した。ZOOMによる遠隔講義実施に伴い遠方からの講師参加が可能となり、参画できる卒業生が増えている。

<広島大学>

- ・卒業生が連携して実施する共同臨床研究を推進している。

<九州大学>

- ・九州大学病院薬剤部で活躍している本学の卒業生が、臨床薬学科3年生に対して、がん専門薬剤師、HIV専門薬剤師としての業務や臨床研究について紹介し質疑応答や意見交換を行う機会を設けている。
- ・病院実務実習において、本学の卒業生が実習生の指導を行う機会を設けている。

<熊本大学>

- ・「次世代創薬研究者育成塾」において6年制卒業生の講演会、交流を実施した。
- ・「薬剤師のための医療薬科学研修会」（熊本大学薬学部教育委員会卒後教育部会）を開催した。